

THE Y'S MEN'S CLUB OF NASU

# NETWORK NASU

CHARTERED 1995



那須ワイズメンズク

2021~2022年度 No.266

## 2 月報

那須クラブ会長 主題

### 地域につなげ那須ワイズ III



強調月間：TOF

ヒールザワールド

#### 今月の聖句 (国際聖句)

父よ、あなたがわたしの内におられ、わたしがあなたの内にいるように、すべての人を一つにしてください。  
(略) … ヨハネ福音書 17:21

#### 2月第1例会 (ユースリーダー報告会例会)

日時：2月17日(木)午後5時~

場所：コロナの感染拡大を受けて、ZOOMによる開催とする

内容：ユースリーダーによる活動報告会

司会：田村修也 副会長

開会点鐘・挨拶

会長 河野 順子

ワイズ斉唱

「いざたて」

ワイズの信条

聖書朗読・祈祷

副会長 田村修也

ユースリーダーによる活動報告

全国リーダー研修会

「Negative capability × X = Positive Well-being」

報告者

寺島 菜月 (ぷりんリーダー)

高橋 亜由音 (あゆ~んリーダー)

YMCA報告

担当主事 平山 雄大

ワイズ報告

会長 河野 順子

YMCAの歌

閉会点鐘・挨拶

会長 河野 順子

今回の全リー研は10月17日~11月28日まで1ヶ月に渡り行われました。リーダーやYMCAのことはもちろんのこと、これからの人生で大切なことや人としての学びが多い研修会となりました。

研修会に参加したリーダーがどのようなことを学び、考え、悩んだか報告をさせていただきます。今回は那須YMCAリーダー2名からの報告になります。

2021~2022年度 主題

国際会長：(IP) サム・サンテェ(韓国)

「世界とともにワイズメン」

アジア太平洋地域会長：(AP) 大野 勉(神戸ポート)

「100年を超えて変革しよう」

東日本区理事：(RD) 大久保 知宏(宇都宮)

「私たちは次の世代のために何ができるのか？」

北東部長：南澤 一右(仙台青葉城)

「変化を楽しみながら新生北東部を創ろう！」

#### クラブ役員

会長：河野 順子

副会長：村田 榮・田村 修也

書記：藤生 強

会計：村田 榮・鈴木 保江

担当主事：平山 雄大

ブリテン：田村 修也・村田 榮

#### 1月例会データ (出席率：85.7%)

在籍者 7名

出席者 5名 メイクアップ 1名

#### 1月 Happy Birthday

2/12 村田 榮メン

#### ・3月第2例会 (役員会)

日時：2月25日(木)午後4時30分から

場所：田村副会長宅・ZOOMにて開催

#### ・3月第1例会 (東日本大震災を覚えて風揚げ)

日時：3月12日(土)午後2時~

場所：大田原市ふれあいの丘(大田原市福原)

## 巻 頭 言

河野 順子

朝日新聞令和4年1月31日531回で了となった新聞小説「また会う日まで」に関心深く読ませていただいた。小説家池澤夏樹氏の作品である。

主人公 秋吉利雄は池澤夏樹氏の大伯父であり、戦前戦中に海軍軍人として活躍されたことや苦悩の生涯が描かれた。読み始めは、秋吉利雄一族の優秀なる学歴（東大・京大・東京女子大等）の出身であることに驚嘆したが、幼少時より敬虔なるキリスト教徒であることでさらにどのような展開になるのか最後まで興味深かった。天文学者でもあり、海図などを制作する水路部という部署に所属していた。

軍人でありクリスチャンであるということは、相反しないのだろうか勝手に思った。

教会のことや家族と教会に行くことは詳しく説明されているが、軍人として戦争戦略に参画していることはなく、海図の利用は戦中だけに必要なのではなく一般的に海図は重要であるとして指導にあたっていた。秋吉利雄の周りの家族が順風満帆であったわけでない。彼自身妻の早世にも会っている。秋吉の命を短くした要因は、後樂園球場で驟雨に打たれても敢えてその場から逃れることなく、親友の加来氏が空母「飛龍」の艦長としてミッドウェーで敵艦隊と対峙して沈み、海没した最期を思っていたことにある。秋吉は千分の一ほども危険をこの親友と共有したかったという。この苦悩は後半生の秋吉を支配していたように思った。

再婚相手は、アメリカYMCAに勤務していた女史であり、結婚後別の職場に移り、後に日本のYMCAに勤務されたキャリアウーマン（死語か）である。登場人物は誰もが、幅広い教養を持ち秋吉の息子には、新共同訳聖書に携わった人もおり、YMCAに、キリスト教に、そして主人公の秋吉利雄は、2018年「海底地形名小委員会」（国際機関）が太平洋の海底の山の一つを「秋吉平頂海山」と命名されたような。「我が国独自の天測暦を完成させた」功績によるものと531回最後の「主よみもとに30」に記されていた。

学者であり、軍人であり、クリスチャンである秋吉利雄を中心とした登場人物は、私の思い描く知的男性であり活動的な女性が描かれていた。機会があれば、YMCAの歴史に秋吉女史の名が綴られているかどうか確認したい。読み応えがあった。



12月例会（クリスマス礼拝・部長公式訪問・入会式）2021. 12. 11

## 1月第1例会報告

報告者：藤生 強 書記



日時：1月15日（土）午後6時～

ZOOMによる例会

参加者：河野会長、村田副会長、藤生書記、平山担当主事、張ウエリ

新年例会は、新型コロナウイルスの年明けからの感染急拡大により、ZOOMを利用してオンラインにて行いました。

例会は、恒例の「今年の願い（抱負）」スピーチを行いました。

張メン：「（ワイズに入会したばかりなので）ワイズの計画をサポートしていきたい。」「自分の仕事については、コロナの様子次第ではあるが、友達を誘ったりしながら、順調に進めて行きたい。」

平山ワイズ担当主事：「地域で必要とされていることを活動として出来ないか考えている。その一つとして“青少年の居場所、を行いたい。小学生～大学生が学校帰りに立ち寄り、幅広い年代の仲間と交わることによって、人としての成長を図る。西那須野幼稚園福本園長からもその必要性を伝えられており、西那須野幼稚園や西那須野教会を会場に開催してはどうか。」「年始に開催したYMCA野外活動にて怪我をしたリーダーがいたが、本日開催のグループ活動に参加してくれた。リーダー本人とその保護者にYMCA活動の意義を理解して頂いたことを感じた。これからも“YMCAが好き、でもらえるよう意義のある活動を行っていきたい。」

村田メン：「今年、自身が“後期高齢者、になる。家や庭をどう管理して行くか、終の棲家をどうするか、考えていきたい。」

河野メン：「昨年同様、充実した（後悔の無い）毎日を過ごしたい。」「コロナに感染しないように気を付けながら過ごしたい。」

藤生メン：「子どもたちが大学生や社会人になり、

4月からは夫婦二人の生活になる。賑やかだった今までとは違うが、充実した毎日を二人で過ごしたい。」「仕事面では、老人ホーム勤務のため、コロナに感染しないよう感染させないよう気を付けて過ごしたい。」

“非日常、であるはずのコロナ禍も2年が経つと慣れてきて、知らず知らずにコロナがある日々が“日常、となっていることが、スピーチから伝わってきました。少しでも早い『本物』の“日常、となることを祈るばかりです。

## 2月第2例会（役員会）報告

日時：1月28日（金）午後4時30分～

場所：ZOOMにて開催

出席者：河野会長、村田副会長、平山担当主事  
協議事項

1. 2月第1例会について  
ユースリーダーの都合に合わせて行う。詳細については、平山担当主事が調整を行う。
2. 3月第1例会について  
3月12日（土）午後より、東日本大震災を覚えて、凧揚げを行う。場所については、平山主事が大田原市と相談する。
3. 3月第2例会（役員会）について  
2月25日（金）午後4時30分より、田村副会長宅、ZOOMで行う。
4. 4月例会は、聖園那須老司ホーム訪問となっている。タオル類をたくさん集めるようにしよう。ブリテンでも願います。
5. シイタケ昆布の収益金について  
1月に購入した収益金は、18,365円であった。

## 旧西那須野（那須西原）の緑と水（第105回）

田村修也

矢板 武さんは、有信社（朝鮮人参栽培）日本鉄道会社、日光鉄道会社、下野銀行等の主要発起人となりました。さらに、印南丈作さんと塩那産馬協同会社、滝沢喜平治さん（氏家桜野の大地主、那須開墾社株主、現在その住宅は文化財になっている）と共に補産会社（肥料販売）を起こしました。また、共立物産会社（米穀販売）、下野綿布株式会社等の発起人・主要株主になっています。この中で有信社は、漢方薬の需要が伸びなかったため3年にして廃業解散し、共立物産会社は、この地方において唯一の物産であった米穀の販売によって利益を得ようと設立



しましたが、西南戦争や松方改革等経済界の激変にあつて、米穀や諸物価が下落して、株主として大きな損害を被つて3年にして解散してしまいました。

しかし、明治14年(1881)に発起人・創立理事員(後辞退して株主になる)となつた日本鉄道会社や明治21年(1888)に投資が行われた日光鉄道会社、明治24年(1891)設立の下野銀行等は、利子補給など政府の手厚い保護を受けた最も有利で確実な金融、交通関係の会社でしたので、利益を増大していきました。特に下野銀行は県下最大級の銀行に発展していきました。武さんが実業家として名を為していったのもこの銀行への投資によつてであります。この点を見れば、武さんは、政府の殖産興業政策に対応した動きをみせた犀利俊敏な実業家であつたと言えます。

続いて、矢板 武さんと那須野が原への鉄道敷設に入ります。明治維新後の東北地方は、これといった産業もない交通も不便な貧しい土地でした。中央から隔絶されたこの東北地方に鉄道を建設しようという動きが明治5年(1872)に政府と民間のいずれもがほとんど同時に動き出しました。明治新政府は殖産蚕業の基盤として、官設官営方式による鉄道建設に着手しましたが、松方緊縮財政政策によつて明治13年(1880)から従来の官設官営方式を変更して、私設鉄道が誕生することになりました。明治14年(1881)5月池田章政(旧岡山藩士)ほか461名が発起人となり創立願書を提出し、同年11月に特許条約書の下付を受けて、我が国最初の私鉄会社＝日本鉄道株式会社が結成されました。この会社は小野義真(土佐出身・岩崎弥太郎の三菱会社顧問)、西村貞陽(佐賀出身・元老院議員)等の実業家たちもいましたが、それ以上に華族・士族授産的な色彩が強く、岩倉具視が発起人として中心的に活躍し、また洪沢栄一、井上 馨等の協力を得ていました。そして先ず、東京、高崎間、この途中から青森間の鉄道敷設を図りました。これには、幹線国有主義の肩代わりという意図もありまして、政府による用地買収、利子補給そして建設工事の鉄道局担当等政府の手厚い保護を受けたのでした。

明治14年(1881)12月6日に東京芝紅葉館(華族の集会所)で臨時株主総会を開き、理事委員(重役)を占拠しました。この日矢板 武さんも最初の理事委員として他の17名と共に選ばれました。理事委員は当時の日本を代表する華族・士族が名を連ねていて、矢板 武さんも実業家として華々しく中央に進出することになったわけです。こうして、武さんは、吉井友実(鹿児島出身伯爵・社長)、

池田章政、大久保利和(大久保利通の子)、伊達宗城(旧宇和島藩主)、大矢精助(盛岡市の豪商)等と共に、日本鉄道の重役として経営に参画することになりました。(以下次号へ)

## 西那須野幼稚園だより

学校法人 西那須野学園

西那須野幼稚園

園長・理事長 福本 光男

「もう二食の生活に慣れました」

(ある大学生)

1月19日は、地震を想定した避難訓練を実施しました。阪神淡路大震災から27年、東日本大震災からは11年を迎えようとしています。東日本大震災時は園舎が出来たばかりで、放射能汚染以外の被害としては、2階の保育室にあるピアノが5cm動いた程度でした。

その後、保育室の全てのピアノにピアノ・ストッパーを取り付けました。また、こひつじ保育園の予算で食料備蓄庫を第3グラウンドに設置し、入園時に保護者の皆様に購入していただいた1人3食と4リットル水が備蓄されています。そして、幼稚園の予算で給食室に隣接した形で食事が提供出来るプロパン発電機も備えました。

また、当園も被災した場合、どれだけのことができるかどうかはわかりませんが、五軒町区の一時的避難所になっています。保育園は、那須塩原市の福祉避難所になっています。必要な人に必要な支援を考え、専門職もいることから特にしょうがいのあるお子さんや大人、そしてそのご家族を対象を考えています。

災害は起きて欲しいとは思いませんが、常に一日分の備えはあります。非常の際のお迎えは、保護者の皆様の安全第一でお願いいたします。

さて、机の整理をしていますと1年前の新聞記事、「飢餓経験」というタイトルの切り抜きが出てきました。コロナ禍になり、飢餓経験の割合が増えています。1年経った今は、更に増加していることが予想されます。

冒頭のことばは、又聞きではありますが、ある青少年奉仕の団体でボランティアをしている大学生のことばです。20代前後は三食でも足りないくらいの年代です。私も学生時代、親からの仕送りが遅れている間、空腹で夜眠れない日は水でお腹を満たしました。また、質屋通いの経験もありますが、恒常的ではありませんでした。このような状態にあつて

も子ども達の為にボランティア活動をして下さっている青年の存在に、驚きと深い感謝を覚えました。飽食暖衣の私は恥ずかしくさえ思いました。その団体が考え得る支援案を担当者Hさんをお願いしました。

その記事にもあるのですが、園のフードロスについても保護者の方から課題を与えられています。豚熱が流行る前には、残食はアジア学院の豚のエサとして有効利用していただいていたと思います。しかし、感染予防のため、今はゴミとして出している状態ですので、以前のように肥料作りも考えています。

## 聖園那須老人ホームたより

社会福祉法人 イースタービレッジ  
那須聖園老人ホーム

施設長 薄井 高宏

新型コロナウイルスのオミクロン株が猛威を振るい、栃木県内、また、県北でも非常に多くの感染が確認されているところですが、皆様、お加減如何でしょうか。

聖園那須老人ホームにおきましては、先日、コロナウイルスのワクチン3回目の接種が入所者の希望者全員終了したところです。職員におきましても、皆様のご配慮のおかげで希望者全員が接種を受ける事ができました。

また、コロナウイルスにも有効と考えられる抗ウイルス薬につきましても、政府主導でクラスターの発生が考えられる医療・介護機関等には、陽性反応者が出た場合には、処方されるとの事で、ただ予防し、待ち受けるだけでなく、治療やうつさないという行動ができるようになってまいりました。

治療やウイルスの排出を抑える薬が行き渡るのであれば、基本的にインフルエンザと同じような扱いになってくるのではないかと思います。施設としては、その後の動向も考えていかなければならないと思っております。

新型コロナウイルス自体の根絶は難しいとなると、今後は、どう付き合っていくかが焦点となって行くと思いますが、この世界的流行で培った経験の当事者であったからには、今後、経験のない世代への教訓として伝えていきたいと思っております。

「あなたがたの遭った試練はみな人の知らないものではありません。」

「神は真実な方ですから、あなたがたを、耐えられないほどの試練に遭わせることはなさいません。」

「むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道も備えてくださいます。」(一コリント10:13)

困難な時代にこの言葉はとても私を勇気付けて下さいます。今が苦しくても必ずそこから抜け出せるすべが用意されていて今は試される時なのだと思うと耐える事も挑む事も許されているのだと感じます。私は、微力ながら自分に出来る事を見つめ直し、自分に今出来る事を成し遂げていきたいと思っております。

### タオル寄付のお願い

聖園那須老人ホームでは、入所者の方々が生活する中で、様々な場面で使い切りの布(タオル)を使用しています。つきましては、皆様には、タオルの寄付をこれまで同様お願いできれば幸いです。

- ・新品、未使用、使用後は問いません。
- ・ハンドタオル、フェイスタオル、バスタオル、タオルケット等大きさも問いません。
- ・御年賀やご挨拶で頂いた物、未開封、開封後等問いません。
- ・切断や洗濯、消毒はこちらで行います。
- ・まとまった数が集まる場合は(距離によりますが)、お引き取りに伺います。
- ・その他お問合せは、電話番号 0287-72-0809

那須クラブでは、聖園那須老人ホームの支援活動を行っております。ワイズの皆様にタオルの支援活動へのご協力をお願いします。村田(090-9095-4035)まで連絡をお願いします。

## YMCAだより

### 【とちぎYMCA大会が開かれます!!】

2022年2月11日(金)10時よりとちぎYMCA大会が行われます!

とちぎYMCA大会2021は会員総会のニュアンスを持ち、会員はもちろん、地域、社会に対して、とちぎYMCAの「いま」を内外に向けて発信する機会、自分たちから活動の成果を報告する機会、そしてたくさんの人たちの反応をかりて、新しい活動を展望する契機とするものです。今年度は新型コロナウイルス感染の状況を踏まえ、初の試みではありますが、完全オンライン形式にて実施いたします。皆様のご参加心よりお待ちしております。

【主催】 公益財団法人とちぎYMCA

【日程】 2022年2月11日(祝・金)午前1

0時～午前11時

【開催方法】 WEB会議ツール（ZOOM）を用いたオンライン開催します。

※当日はブレイクアウトセッションを使用し各拠点から一斉に報告をいたします。参加者される方はご自身が参加したい報告のブレイクアウトルームをZOOM内で選択し参加していただけます。

【参加方法】 WEB会議ツール（ZOOM）を用いたオンラインにて実施いたします。当日は途中入出構いません。お気軽にご参加ください。

以下、IDとパスワードを入力してご参加ください。

<https://us02web.zoom.us/j/84346774044?pwd=AycXBBaGd0aWt0Nm8yVk4wMkhZUT09>

ミーティング ID: 843 4677 4044 / パスコード: 874211

【参加費】 無料

【申込】 不要

【報告内容】

6つの事業・拠点から8つの報告を準備いたしました。

①チャイルドケア（認定こども園さくらんぼ幼稚園）

未来にはばたく子どもたちへ～認定こども園さくらんぼ幼稚園の保育～

②アフタスクール（宇都宮市子どもの家事業より）

YMCAが子どもの家の指定管理を受けて

③ユース育成（青少年担当スタッフより）

なぜとちぎYMCAユースインスタは日本YMCAのなかでフォロワーNo.1なのか？

④地域支援・ユース育成

（高校生ボランティアグループつぼみ所属リーダーより）「つぼみ」の歩みとこれから

⑤指定管理（宇都宮市青少年活動センタートライ東より）

指定管理としてのYMCAトライ東を知ってみよう

⑥ユース育成（第52回全国YMCAリーダー研修会より）

全国YMCAリーダー研修会から見た、私たちが答えなき問いを共有する必要性

⑦高齢者支援（マイホームきよはらより）

「技能実習生の1日を大公開」～タムさんがなんでも答えます！！

⑧国際交流（国際プログラム担当スタッフより）

【報告】この2年間の国際活動【ディスカッション】チョコプラを考えてみよう！

【YMCAピンクシャツデー2月24日（水）】

ピンク色の服を着ていじめ反対をアピールする「ピンクシャツデー」を今年も全国のYMCAで行います。この運動は2007年カナダで、ピンク色のシャツを着た少年がゲイだといじめられたことに抗議し、皆でピンクシャツを着たことから始まりました。社会全体がいじめに対して「自分事として」向き合うこと、そして被害者と加害者以外の立場にいる人



が「傍観者にならないこと」が、いじめられている人を救うことになると私たちは考えます。公平で平和な世界の実現を目指していきます。また、

今年は2月4日にリーダーたちにいじめのことについて考えるリーダートレーニングを予定しております。2月24日はみなさんでピンクシャツを着ましょう！

【全国リーダー研修会の報告会を行います！】

2022年2月17日（木）17：00よりZOOMにて全国リーダー研修会の報告会が行われます。今回の全リー研は10月17日～11月28日まで1ヶ月に渡り行われました。リーダーやYMCAのことはもちろんのこと、これからの人生で大切なことや人としての学びが多い研修会となりました。

研修会に参加したリーダーがどのようなことを学び、考え、悩んだか報告をさせていただきます。今回は那須YMCAリーダー2名からの報告になります。

参加希望の方は平山までご連絡下さい。たくさんのご参加お待ちしております。

日時：2022年2月17日（木）17：00～

場所：ZOOM（オンライン）

【とちぎYMCA・那須YMCAの2月の予定】

・2/4（金）ピンクシャツデーリーダートレーニング@オンライン

・2/5（土）サタデークラブ@大沼公園・雪遊び（中止）

・2/12（土）サタデークラブ@西那須野幼稚園（中止）

・2/13（日）Yキッズ@雪遊び（中止）

・2/19・20（土・日）野外クラブ雪遊びキャンプ@（中止）

・2/19（土）サタデークラブ@西那須野幼稚園（中止）

・2/23（水）ピンクシャツデー

・2/27・28（土・日）緊急支援助成事業 NIKKOで2Days@日光

## ユースリーダーのつぶやき

1. 名前 (リーダー名) 2. 学校名 3. 出身地 4. YMCA に入ったきっかけは? 5. 思い出に残った活動とその理由は? 6. 今後の進路は? 7. YMCAに一言



- ①佐藤孝輝 (めんま)
- ②国際医療福祉大学 薬学部
- ③茨城県東海村
- ④先輩からYMCAについて教えてもらい、子どもと関

わる活動に参加してみたいと

思ったこと

⑤11月Yキッズ

初めてプログラムリーダーを経験した活動で、那須Yの一大プログラムということも

あり、楽しみと緊張が混ざった活動だったから

⑥薬剤師の免許を取り、子どもに関わるような仕事をしていきたい

⑦いつも様々な活動を企画していただきありがとうございます。普段経験出来ないような活動が多く、メンバー、リーダー共に成長できるのはYMCAの魅力だと思いますし、何より子どもたちが元気いっばいに笑う姿は、こちらまで元気を貰います。コロナ禍にある現在では思うように活動が出来ないことが少なからずありますが、少しでも早く活動出来るようYMCAの持つ活気に満ち溢れた力で困難を乗り越えていきましょう。

## 編集後記

・オミクロン株の超感染拡大により、活動がまた制限されます。皆さんご注意ください。

・年賀はがきの3等「お年玉切手シート」を集めております。シートに変えて、村田まで。

当選番号は、「54、50、02」です。

・後期の会費の納入をお願いします。

・那須クラブでは、聖園那須老人ホームの支援活動を行っております。ワイズの皆様にタオルの支援活動へのご協力をお願いします。村田(090-9095-4035)まで連絡をお願いします。

## 第4回 ワイズ・ナイトフォーラム プログラム(案)

主催:一般社団法人  
ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区  
Change! 2022 推進委員会

日時:2月26日(土)20:00~22:00  
会場:Zoom開催  
司会:深尾香子(Change! 2022 委員)

開会挨拶 大久保知宏 理事

1部 卓話者 山田公平さま(30分)  
ワイズ YMCA パートナースHIP委員会リエゾン、  
東日本区国際交流事業主任、元アジア太平洋 YMCA 同盟総主宰  
講演: Y's×SDGs Youth Action 2022...  
質問タイム

2部 パネル・ディスカッション (30分)

テーマ:あずさ部のCS活動...

ファシリテーター:萩野 清さま(甲府 21)

パネラー:赤根 学さま(甲府 21)・長津 徹さま(東京サンライズ)

山本 英次さま(東京八王子)・後藤 明久さま(富士五湖)

フリー・ディスカッション (30分) 参加者全員

閉会挨拶 佐藤重良 次期理事

参加用アドレス

<https://us06web.zoom.us/j/86832303212?pwd=d3NVQkNYMONIKOZEaXRONEFuaVVvUT09>

ミーティング ID: 868 3230 3212

パスコード: 863392

